

Physical Mental Spiritual
Simple Economical Universal
Total Lifestyle Change

トータルヘルス

自然を基調にした健康づくりの情報誌

年6回発行
年間購読料 〒共1800円
郵便振替 トータルヘルス 00190-9-173681

No. 29

巻頭言

自然療法一手も足も、心も温められて免疫力増強

米国の自然療法機関で療養してきた日本人の友人から嬉しい知らせを受けた。渡米前、彼女は子宮ガンの摘出手術を受けその後抗ガン剤治療もした。しかし依然として腸には転移した腫瘍が点在していた。担当医は患部を摘出し人工肛門をつけ、さらには放射線治療をしなければならぬと告げた。彼女はその治療に戸惑いを感じ、自然療法に熟練した医師の元で適切な治療をしたいと望み、米国アラバマ州まで十二時間飛行の旅を決意した。

目的の場所ユーチバインズに着いて早速、温熱療法、食事療法、ハーブや運動など、ガンの治療のためのプログラムに入った。彼女の看護を担当した日本人スタッフは献身的によく世話をしてくれた。自然療法は本当に手のかかる技だ。特に温熱療法などは時間と手間がかかる。湯船の中で体温を四十度近くまで上げて二十分耐える患者も大変だが、その患者の額を冷やし続け、絶えず湯温を調節しながら世話をする看護人も汗びっしょりになる。患者の顔から噴き出る汗を拭いてあげながら励ます看護人の言葉はまさに「一緒にがんばりましょうね」と言っているかのようだ。その後ベッドに戻ると、体温が常温に下がるまで氷水に浸したタオルを何度も交換しながら額を冷やし続けてくれる。これが毎日続けられる。そしてチャコール湿布、さらには搾りたてのジュース、食事への気遣いなど、患者は本当に丁寧な世話を受ける。どんな患者でもこれほど親身で献身的な世話を受けるなら、「自分は非常に大切な存在で、周囲も心から回復を望んでくれている」と感じざるを得ない。

自然療法がより簡単な方法であればやり易いのにと思う時がある。しかし手間がかかるところが実は「薬」なのかもしれない。看護人が足元にかがんで足湯をしてくれる時などは、それを受ける者は足ばかりでなく心も温められる。自然療法のすばらしさはこうして人々の手も足も、そして心も温めながら患者の回復を助けることにもあるのかもしれない。

帰国後の友人の検査結果は非常に喜ばしいものであった。CTスキャンでは腫瘍は全く見られなかった。腫瘍マーカーも標準値の範囲内でありその他の検査値もすべて正常だったという。医師から検査結果を告げられた時の彼女の飛び上がるばかりの喜びは、一層免疫力を高めたに違いない。そして手のかかる自然療法をこれからも「がんばります」と意欲を増している。彼女に対する遠くから近くからの声援も大きい。手も足も心も温められていやしの力が増すようにと。

【目次】

- 巻頭言 自然療法一手も足も、心も温められて免疫力増強…… 1
- 水 ⑤ フッ素とガンの関係…………… 2～4
- シリーズ 砂糖を甘くみないで
(5) 甘いものの好きの苦い報い…………… 5～7
- 家庭で出来る自然療法 狭心症…………… 8～9

- 歴史と実績の自然療法機関：
ユーチバインズ…………… 10～11
- ユーチバインズでの症状改善例
リンパ腫・統合失調症…………… 12～14
- 日本健生協会だより…………… 16